

業績一覽

(2017年)

〈著 書〉

編 著

- 柴 健 次 佐藤信彦・河崎照行・齋藤真哉・柴健次・高須教夫・松本敏史編『スタンダード財務会計論第10版 I 基本論点編』中央経済社, 1-528頁, 2017年4月。
- 佐藤信彦・河崎照行・齋藤真哉・柴健次・高須教夫・松本敏史編『スタンダード財務会計論第10版 II 応用論点編』中央経済社, 1-544頁, 2017年4月。

分 担

- 柴 健 次 柴健次・弥永真生「第1章 ディスクロージャー」『ビジネス会計検定試験公式テキスト1級 [2017-18年版]』大阪商工会議所編, 中央経済社, 1-33頁, 2017年8月26日。
- 中 村 繁 隆 小林直三・根岸忠・薄井信行編『地域に関する法的研究』新日本法規出版, 216-240頁, 第9章「経済特区と国際課税——地域活性化総合特区を中心に——」担当, 2017年9月。
- 宗 岡 徹 森朋子・溝上慎一編『アクティブラーニング型授業としての反転授業 実践編』ナカニシヤ出版, 2017年, 第12章「社会人教育における反転授業 経営者育成のための大学院教育プログラムの実践」, 139-149頁, 宗岡 徹・西尾三津子

監 修

- 柴 健 次 柴健次監修, G-BEL 編, 『ビジネス・マネジメント第2版』文真堂, 177頁, 2017年3月。

〈論 文〉

単 著

- 大 西 靖 「管理会計研究における制度的視点——正統性と同型化——」『現代社会と会計』第11号, 1-11頁, 2017年3月。
- 「制度的観点に基づく持続可能性報告の研究動向」『社会関連会計研究』第29号, 27-36頁, 2017年12月。
- 加 藤 久 明 「IASBとFASBの新しいリース会計基準に関する比較考察」『現代社会と会計』第11号, 関西大学大学院会計研究科, 13-27頁, 2017年3月。

- 柴 健 次 「簿記会計教育における生徒と教員の認識のギャップ」『じっきょう商業教育資料』No.106, 6-9, 実教出版, 2017年5月28日。
- 中 村 繁 隆 「外国法人からの資本の払戻しと課税——欧州会社に拡張されたドイツ法人税法27条8項を参考にして——」『現代社会と会計』第11号, 関西大学大学院会計研究科, 29-49頁, 2017年3月。
- 松 本 祥 尚 「監査事務所の強制的交代(ローテーション)制度」『月刊 監査役』第661号, 21~28頁, 2016年12月25日。
- 「会計時評 監査法人のガバナンス・コードで高まる事務所の透明性」『企業会計』第68巻第12号, 4~5頁, 2016年12月。
- 「監査報告透明化の方向性」『Disclosure & IR』第2巻, 70~79頁, 2017年8月。
- 「監査報告の理論」『月刊 監査役』第673号, 6~7頁, 2017年10月。

共 著

- 松 本 祥 尚 林隆敏・松本祥尚・町田祥弘・佐久間義浩・高田知実「監査報酬の実態調査結果について」『会計・監査ジャーナル』第740号, 30~38頁, 2017年3月。
- 町田祥弘・林隆敏・松本祥尚・佐久間義浩・高田知実「日本企業の監査報酬の動向——2016年3月期決算企業の動向を中心として——」『月刊 監査役』第667号, 24~38頁, 2017年5月。

〈報 告〉

学会報告(単独)

- 大 西 靖 「統合報告によるレピュテーション・マネジメントの制度的分析」日本原価計算研究学会第43回全国大会自由論題報告, 関西大学, 2017年9月11日。
- 柴 健 次 「非営利法人(会計)における収入の意義」(統一論題報告「非営利法人の収入と支出に係る会計諸課題」), 非営利法人研究学会第21回全国大会, 2017年9月5日・6日, 神戸学院大学。
- Shiba, Kenji “Formation of a New Local Government Accounting in Japan”, XIX Congreso internacional de AECA, Santiago de Compostela, 27 a 29 septiembre, 2017.
- 中 村 繁 隆 「スピンオフ税制の今後の方向性」総合法政策研究会第1回, ウェストロー・ジャパン株式会社名古屋オフィス, 2017年12月10日。
- 松 本 祥 尚 日本会計研究学会第76回大会スタディ・グループ「開示情報の拡張と監査枠組みの多様化に関する研究」最終報告(松本祥尚部会長)(於, ANA

クラウンプラザホテル広島), 2017年9月22日。

国際会計研究学会第34回研究大会研究グループ「グローバルビジネスの会計課題に関する研究」中間報告(柴健次部会長)(於, 青山学院大学), 2017年9月2日。

日本監査研究学会第40回全国大会「監査の品質に関する研究」課題別研究部会中間報告(町田祥弘部会長)(於, 北海道大学), 2017年9月14日。

三島 徹也 「会計専門職大学院における人材育成」日本会計教育学会, 福井県立大学, 2017年10月8日。

学会報告(共同)

柴 健次 国際会計研究学会研究グループ報告「グローバルビジネスの会計課題に関する研究」(中間報告)主査柴健次, 2017年9月2日。

講演等

柴 健次 「『大阪ビジネスフロンティア高校(OBF)の高大接続科目『ビジネス・マネジメント』の取り組みについて』平成29年度第2回金融経済教育員交流研究会, 日本証券業協会大阪地区協会, 平成29年7月22日。

Shiba, Kenji “Creación de una Nueva Contabilidad para el Gobierno Local en Japón, Universidad de Alcalá de Henares, 25 septiembre, 2017.

清水 涼子 “Accounting and auditing practice in Japan: Public and private sector” – Visiting Scholar Lecture presented by the Asian Studies Program (April 10, 2017 3:15-4:30 pm Harrington Hall, Rm 213 Bridgewater State University)

〈その他〉

書評

柴 健次 「宮川壽夫著『企業価値の神秘』『旬刊経理情報』No.1471, 2017年2月20日。

「仙場胡丹著『グローバル時代における監査の質の探究』『企業会計』第69巻第6号。

判例研究

中村 繁隆 「タックス・ハイブン対策税制における株式保有業の意義～第二デンソー事件(名古屋地裁平成29年1月26日判決)～」WLJ判例コラム第114号(2017WLJCC022), 2017年8月28日。

「第一デンソー事件の最高裁判決～最高裁第三小法廷平成29年10月24日判決～」WLJ判例コラム第123号(2017WLJCC031), 2017年12月11日。

新聞論説

- 清水涼子 「自治体の監査——米国の取り組みに学ぶ」(「針路21」, 神戸新聞朝刊 1-2面, 2017年4月3日)
- 「地方公会計改革——何のための改革か」(「針路21」, 神戸新聞朝刊 1-2面, 2017年10月30日)

その他

- 柴健次 モデレータ「[行政経営を革新する財務報告とは]——住民との対話を促進するディスクロージャー」公会計改革推進シンポジウム2017, 早稲田大学パブリックサービス研究所, 2017年8月22日。
- 松本祥尚 Yoshinao Matsumoto, Wu, D., “When Auditors Say ‘no,’ Does The Market Listen?” Discussant, The 7th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW, Research Institute for Economics and Business Administration of Kobe University, January 7, 2017.
- 大学監査協会監査課題研究会議「これから大学法人が進むべき監査の在り方——Third Lines of Defense に学ぶ新しい監査の体制——」報告(於, 同志社大学) 2017年3月2日。
- 日本監査役協会第39回監査役スタッフ全国会議講演 I 「監査役と会計監査人の連携に必須の評価情報」報告(於, 新横浜プリンスホテル), 2017年9月15日。
- 企業研究会講演「ガバナンス改革の動きと内部統制・監査が果たす役割」報告(於, 主婦会館プラザエフ), 2017年10月12日。
- 「書評 今村明代著『創業者一族の経営とコーポレート・ガバナンス』『会計・監査ジャーナル』, 2017年4月, 112~113頁。